

大変お世話になっております。国際公共調達情報プラットフォームの事務局です。

国際公共調達情報プラットフォームのメールマガジン第 114 号をお送りします。

.....

■ 本号の内容

- ・「WHO が、製造業の抗生物質汚染に関する初のガイドラインを発表」
- ・「WHO が、新病原体・再出現病原体の起源調査のフレームワークを発表」
- ・「WHO から、カメルーン向け血液配布用車両の入札公募」
- ・「UNFPA から、イエメン向け医療機器の入札公募」

.....

はじめに、WHO からの案内をお知らせします。

.....

■ 「WHO が、製造業の抗生物質汚染に関する初のガイドラインを発表」

WHO は、製造業の抗生物質汚染に関する初のガイドライン"Guidance on wastewater and solid waste management for manufacturing of antibiotics"を発表しました。

製造における抗生物質汚染は重要な課題でありながら、これまで品質保証基準などで規定がされていないことが多く 2024 年 9 月 26 日に開催予定の国連総会（UNGA）の抗菌薬耐性（AMR）に関するハイレベル会合を前にガイドライン化が実現しました。

AMR は、細菌、ウイルス、真菌、寄生虫が薬剤に反応しなくなった時に発生し患者の健康状態の悪化、治療が困難な感染症の蔓延や病気、死亡のリスクが高まります。抗生物質汚染で引き起こされる AMR の発生および拡大は医薬品を含む抗生物質の有効性を世界的に損なう可能性があります。

当ガイドラインでは、抗生物質製造による廃水および固形廃棄物の管理に関する規定するとともに AMR の発生と拡散のリスク軽減目標や抗生物質によって引き起こされる水生生物へのリスク対処目標を示しています。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

New global guidance aims to curb antibiotic pollution from manufacturing

<https://www.who.int/news/item/03-09-2024-new-global-guidance-aims-to-curb-antibiotic-pollution-from-manufacturing>

Guidance on wastewater and solid waste management for manufacturing of antibiotics :

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240097254>

■「WHO が、新病原体・再出現病原体の起源調査のフレームワークを発表」

WHO は、加盟国が新病原体および再出現病原体の起源を包括的に調査するためのグローバルフレームワークを発表しました。

既知の病原体（エボラ、ニパ、鳥インフルエンザ、ラッサ熱、サル痘ウイルスなど）や、アウトブレイクやパンデミックを引き起こす可能性のある新しい病原体（新型インフルエンザ、MERS-CoV、SARS-CoV-1、SARS-CoV-2）の出現リスクが高まり、人間と動物の健康が脅かされています。そのため、アウトブレイクを予防する能力、また予防できない場合にはアウトブレイクを迅速に封じ込めてその原因を特定する能力が科学的、道徳的、経済的にこれまで以上に重要になってきています。

当フレームワークは、加盟国の科学者、研究者、公衆衛生当局、調査員が使用することを想定して設計されており、新たな病原体の特性の定義や症例/クラスター/アウトブレイクの早期調査から潜在的な曝露源の特定、サンプル収集、診断アッセイ確立を行うガイダンスを提供します。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

WHO launches global framework for understanding the origins of new or re-emerging pathogens <https://www.who.int/news/item/04-09-2024-who-launches-global-framework-for-understanding-the-origins-of-new-or-re-emerging-pathogens>

WHO global framework to define and guide studies into the origins of emerging and re-emerging pathogens with epidemic and pandemic potential <https://www.who.int/publications/m/item/who-global-framework-to-define-and-guide-studies-into-the-origins-of-emerging-and-re-emerging-pathogens-with-epidemic-and-pandemic-potential>

■「WHO から、カメルーン向け血液配布用車両の入札公募」

WHO は、カメルーン向けの血液配布用車両の入札公募（ITB）を行っています。

対象の車両は RAV4 で、カラーは Magnetic Grey Metallic です。落札者は技術仕様を満たす車両 2 台を納入します。

○応募締切

令和 6 年 9 月 23 日

（※関心表明は 9 月 19 日まで）

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://www.ungm.org/Public/Notice/246010>

.....

次に、UNFPA からの案内をお知らせします。

.....

■「UNFPA から、イエメン向け医療機器の入札公募」

UNFPA は、イエメン向けの複数の医療機器の入札公募（ITB）を開始しました。

落札者は麻酔装置レギュレーター、医療用冷蔵庫、婦人科検診セット、ポータブル超音波ネブライザー等、合計 80 品目を納入します。

○応募締切

令和 6 年 9 月 30 日

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://www.ungm.org/Public/Notice/246049>

.....

本号は以上となります。

国際公共調達に関するご相談をお待ちしております。相談内容は、事務局より回答を差し上げることや、内容によりましては、専門家やサポーターからのアドバイスを提供する用意がございます。

また、ご相談の内容に応じて、秘密保持契約（NDA）を締結する準備もございますので、具体的なご相談をぜひお寄せくだされば幸いです。

相談はプラットフォームの専用フォーム（「相談申し込み受付中」のバナーより）から、ないしは事務局（ipp@nri.co.jp）まで直接お問い合わせください。

引き続きよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先：株式会社野村総合研究所内 国際公共調達プラットフォーム事務局
Email: ipp@nri.co.jp （窓口担当：小池）

本メールマガジンのバックナンバーは次のサイトよりご確認ください。

https://ippip.jp/content_7.html

配信停止をご希望される場合は、お手数ですが「配信停止希望」と件名に入力の上、事務局（ipp@nri.co.jp）までご連絡をお願い申し上げます。

本事業は「令和４年度開始厚生労働省委託事業」に基づいて実施しております。

このメールには、本来の宛先の方のみに限定された機密情報が含まれている場合がございます。お心あたりのない場合は、送信者にご連絡のうえ、このメールを削除していただきますようお願い申し上げます。

PLEASE READ: This e-mail is confidential and intended for the named recipient only. If you are not an intended recipient, please notify the sender and delete this e-mail.
